

# 東山だより

調布東山病院

2017.5.1

Vol.28

ご自由にお持ちください♪



*The Birthday of Florence Nightingale*

**ナイチンゲールの誕生日**

5月12日「看護の日」記念特集



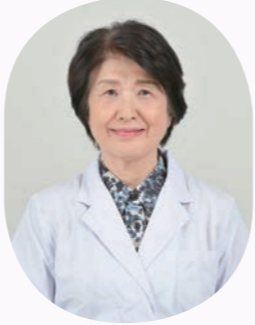


調布東山病院  
院長  
須永 眞司

いつも医療・介護連携にご理解・ご協力をいただき、どうもありがとうございます。

当院では、地域全体で患者さまを診るという意識で外来診療に取り組み、高血圧、糖尿病などの慢性疾患患者の逆紹介を積極的に行っていきます。外来の混雑を少しでも解消し、二次救急病院として適切な医療をタイムリーに提供できる体制を整えてまいります。また、入院診療においては、特に高齢者に対して入院早期から積極的リハビリを行い、必要な治療が終わったからADLが落ちきらないうちに自宅・地域に戻って生活できるように注力していきます。

今年度も、医療の質を保ちながら、急性期救急病院としての役割を果たしてまいりますので、どうぞよろしく願っています。



調布東山病院  
ドック・健診センター長  
貝瀬 瑠璃子

新年度を迎え、皆さまお忙しくお過ごしのことと思います。

当ドック・健診センターでは、人間ドックを中心に、生活習慣病予防健診、調布市民健康診断を3本柱として行っています。病院併設のため高度の検診機器が揃っており、オプション検査として脳ドックや肺ドックなどのがん検診も幅広く行うことができます。また病院併設のメリットとして必要があれば健診から専門の診療部にスムーズにつながるができます。健診後の生活習慣の改善につながる事後指導にも力を入れておりますので、ぜひご利用ください。

2017年度も皆さまの健康に幅広く寄り添い、安心していただける健診センターを目指してまいりますので、どうぞよろしく願っています。

# 2017年度 東山会 施設長からの ごあいさつ



調布東山病院  
透析センター  
中岡 秀光 センター長

調布東山病院の透析センターは、外来60床、入院6床です。患者さまは、最近透析治療を受け始めたばかりの方から、透析歴が40年を超える方まで様々な背景の方がいらっしやいます。男性が少し多いです。最近は、高齢でこの治療が始まる方、腎不全の原因がはっきりしない方、糖尿病を持つている方が増えています。ですから、透析センターの医療も腎不全の治療だけではなく、通っていらっしやる患者さまが罹る透析以外の、心臓や神経、肺や消化器、外科・整形外科の併発症のケアの比率が増えています。他科の新しい治療、新しい薬剤について透析者に合うように調整しています。一般内科や他科の先生方のご協力に感謝します。これからもよろしく願います。



喜多見東山クリニック  
高橋 恵子 所長

桜の季節が終わり、春たけなわの今日このごろ、『東山だより』をご覧いただいている皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

喜多見東山クリニックは、世田谷区喜多見にある外来透析の専門施設です。

クリニックの特徴として、一つめは通院されている患者さまの高齢化が進んでいるため、ご自宅から安全に通院できるように、調布、狛江、世田谷方面に送迎バスを運行しております。

二つめは、患者さまだけでなく、ご家族やケアマネージャーとも気軽に連絡がとれるようにクリニック内で面談や勉強会を開催し、「顔の見える医療」に取り組んでおります。

患者さまが安心して治療を受けられる「かかりつけ医」として、スタッフ一同、日々精進したいと思っております。今後とも喜多見東山クリニックをよろしく願ひ申し上げます。



桜ヶ丘東山クリニック  
片岡 肇一 所長

陽春の候、皆さまにおかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。ここに新年度を迎えるにあたりまして、桜ヶ丘東山クリニックでも新たな環境でスタートされる方がいらっしやいます。始めは何かと戸惑うこともあろうかと思いますが、焦る必要なく一つ一つ前に進んでください。また、新年度、「東山会」を卒業し新たな環境へ歩みだされる方もいらっしやいます。東山会の今年度の一文字は「尽」であります。長い間、東山会で多大なる力を「尽」くしてくれた方々に感謝申し上げます。心にも新たに新しい年度を踏み出したいと存じます。誠に簡単ですが新年度に向けての御挨拶とさせていただきます。

# The Birthday of Florence Nightingale

5月12日「看護の日」記念特集

# ナイチンゲールの誕生日



看護師のシンボルマークとして讃えられるナイチンゲール。1820年5月12日に誕生した彼女は、90年の人生を全うするなかで、クリミア戦争での看護婦としての活躍、膨大なデータに基づいた衛生改善策の提唱、看護学校創立への寄与など、多岐にわたる功績をのこしました。

近代看護の道をひらいた彼女の誕生日は、国際看護師協会により『国際看護師の日』、旧厚生省により『看護の日』に制定されています。

「看護を行う私たちは『人間とは何か、人はいかに生きるか』をいつも問いただし、研鑽を積んでいく必要がある」という彼女の言葉は、看護に携わる者はもちろんのこと、すべての私たちの心にひびきます。

## ナイチンゲールの一生

1820年5月12日  
**誕生**



裕福なイギリス人夫婦の新婚旅行中に、次女として誕生。両親の滞在地だったイタリア・フィレンツェの英語読みにちなみフローレンスと名付けられました。

幼少期

ナイチンゲールは大変頭がよく、両親が富裕層であったこともあり、語学、哲学、数学、芸術など、当時の少女としては異例なほど贅沢な教育環境で育ちました。

1837年2月7日  
**神の声を聞く**

17歳の2月7日、ナイチンゲールは「世に奉仕しなさい」という神の声を聞きます。神の言葉の真意を探すようになった彼女は、20代半ばに「看護の道」へとたどり着きます。両親の猛反対を振り切り30歳を過ぎた頃、ドイツにあった看護婦の訓練所に入所し、看護実務を学びます。



看護婦としての初仕事

当時の病院は大変不衛生かつ非効率な環境でした。ロンドンの婦人向け病院の運営責任者となったナイチンゲールは、病人の看護にとどまらず、施設の改善、病院運営の効率化・健全化を成し遂げます。この活躍が戦時大臣の目に留まり、クリミア戦争に看護婦として赴いてほしいと依頼を受けます。

1854年11月頃～1856年8月  
**クリミアの天使、伝説的な活躍をする**



クリミア戦争とは、1854年に開戦した英仏トルコ対ロシアの国際戦争です。広大な野戦病院は衛生状態が悪く悲惨な環境でした。ナイチンゲールは看護婦を組織して傷病者の看護を献身的に行い、広大な病院内を毎晩見回り、ひどい衛生状態の

帰国後の活躍

改善に動き、イギリス本国からそのための命令を引き出しました。その結果、傷病兵の死亡率が劇的に改善し、彼女は「クリミアの天使」として讃えられました。しかし、彼女は派手に振る舞うことはせず、戦場から偽名を使ってひっそりと帰国したそうです。

イギリスへ帰国後は、戦場で病気になるってしまったこともあり、表舞台に顔を出すことはなくなりました。彼女が看護婦として働いた期間は5年ほどと短いものでした。しかし、その後もナイチンゲールは、戦場での膨大なデータから衛生管理の改善案を陸軍に提示するなど統計学者として、初の看護書『看護覚え書』をはじめ数々の書籍の執筆家としてなど、多方面で活躍をしました。1860年にはナイチンゲール看護学校が創立され、その運営にも携わりました。

常に尊い目標に向かい、自己の魂を高めて周囲に働きかけつけたナイチンゲールは、1910年8月13日に90歳で天寿を全うしたのでした。

# 東山会ナースの 看護への想い

神の声を聞き看護の道へと進み、  
研鑽を積みつづけたナイチンゲール。  
東山会のナースにもこの道に進んだキッカケと  
どんな想いで仕事に取り組んでいるのかを  
聞いてみました！

い時間を過ごすことができるようになりました。時には患者さまから私の顔に触れて好意を表してくださったり。そうした変化は看護師として大きな喜びとなっています。

### 患者さまと看護師のよりよい関係のために

ケアを苦痛に感じてしまう患者さま、気持ちが届かず仕事を辛く感じる看護師。医療・介護の現場に溢れるそんな関係を変える手段となるユマニチュードを広めたいと思い、昨年8月に後輩とインストラクターの資格を取得しました。今年度からは東山会にユマニチュード推進室が創設され、講演や現場でのケアを通じて技術を伝えています。東山会にユマニチュードが根付いた時にどんな景色が見られるのかを楽しみに、皆さまの協力を得ながら一歩ずつ進んでいきたいです。



講演では壇上を飛び出してユマニチュードの哲学や技術を伝えています！

### 在宅ケアの力を信じて。 生活に密着したケアをお届けする訪問看護師。

さくもと かずか  
佐久本 和香  
(訪問看護ステーション主任・訪問看護認定看護師)

### 看護師を目指したキッカケ

高校受験の直前に虫垂炎で入院した時のことです。病気・勉強・友達などいろんな不安から泣いていた私に優しく寄り添ってくださった看護師さんに心を打たれ、「私も痛みや不安の中にいる人を支えたい」と進路を決めました。

### 在宅の力を目の当たりにして訪問看護師の道に

病棟看護師として働くうちに長期入院をされている患者さまの退院後の生活が気になるようになり、訪問看護の道に進みました。そこで見たのは、病気と付き合いながらも自宅で自信を持って生活していられる患者さまの姿でした。そのイキイキとした表情に衝撃を受け、患者さま本来の生活を支える力が訪問看護にはあると確信。この仕事の楽しさ、喜びに夢中になりました。自転車に乗って四季折々のまちの変

化を感じながらご自宅に訪問し「初夏のさわやかな風になってきたね」なんて利用者さまと共感したり、基本のケアやリハビリだけでなく利用者さまが希望されれば近所の桜並木と一緒に散歩したり、と柔軟で生活に根ざしたケアができることが大きな喜びとなっています。

### 生活の歴史を真摯に受け止めて

ご自宅にうかがうと、その方の生活の歴史をひしひしと感ずります。訪問看護師は、その人らしい生活を支え、時には患者さまの生きぬく強さに寄り添います。そのため、病気だけでなく一人おひとりの生活の歴史をしっかりと受け止めて、“信頼関係”を築いていきたいと願っています。



利用者さまと野川の桜並木をお散歩。カメラ好きのご主人が撮影してくださったこの写真は、私の宝物のひとつです。

### インストラクターとして新たな道に進中！

あんどう なつこ  
安藤 夏子  
(ユマニチュード推進室科長)  
(ユマニチュード認定インストラクター)

### 看護師を目指したキッカケ

ものごころついた時からなぜか病院の雰囲気が好きだった私は、将来は看護師になりたいと自然とっていました。小学校の卒業文集にも「白衣の天使になる！」と書いてあります。

### ユマニチュードとの出会い

ケアを拒否される認知症患者さまへの接し方が分からず悩んでいた時、看護部長から紹介を受け、ユマニチュードを学ぶこととなりました。ケアの現場では、人間関係を結ぶ際に私たちが自然とおこなっていることが忘れられがちです。それが患者さまとの関係を築きにくくしているとわかりました。ユマニチュードには、哲学に基づいた技術があります。視線の合わせ方、声のかけ方、触れ方など、技術を身につけて認知症患者さまと接すると、ケアは患者さまにとって心地よく愛が伝わるものになり、ともにい

### 入院生活を笑顔で送ってもらえるように。 認知症看護認定看護師を目指して勉強中！

やしる じゅんこ  
八代 純子  
(6階病棟主任看護師)

### 看護師をめざしたキッカケ

高校生の時、母から「純子の性格は看護師に合っているんじゃない？」とすすめられたのがキッカケです。准看護師として働き始めたのですが、もっと看護の知識を深めたいと感じ、再び学校に通い正看護師の資格を取得しました。

### 治療と患者さまの思いの尊重を両立するには

以前脳神経外科の病棟で働いていた時、認知症患者さまの手術後の治療と安全のために拘束着の着用が頻繁に行われていました。担当の患者さまを拘束する時は治療に必要なことと思いながらも心が痛み、拘束を解いた時の患者さまの笑顔を見ると「入院生活をずっとこの笑顔で過ごしてほしい」と強く感じました。治療や安全と、患者さまの意志の尊重を両立させることの難しさを痛感した経験から、私は特に意志の尊重が難しいケースが多い認知症患者さまへの理解を深めたいと思っています。東山会は勉強会が盛んですから“認知症ワーキンググループ”に参加したり、ユマニチュードを学んだりと活動をしています。今年は、より体系的に認知症を学ぶため、“認知症看護認定看護師”の学校に通い資格の取得を目指しています。

### 入院生活を笑顔で送ってもらえるように！

私は患者さまとおしゃべりをしたり、笑顔を見ることが大好きです。看護師になって本当によかったと思っています。これからも、大変な入院生活をその人らしく少しでも笑顔で過ごしていただけるよう、患者さまの思いを一番に考えられる看護師を目指して勉強をつづけていきたいです。



# 東山 3スタイル

このコーナーでは、旬の食材を使った  
様々なスタイルの  
メニューを紹介します！



旬の食材  
きゅうり

きゅうりは95%が水分で、栄養素として  
ビタミンC・カロテン・カリウムが含ま  
れています。カリウムにはナトリウムの  
排泄を促し、利尿作用があるため腎臓の  
働きを助けるので、血圧を正常に保つ効  
果も期待できます。

～1ポイントアドバイス～

手作りの漬物の保存期間は3～4日程です。  
漬物を続けて食べたり量が多いと、塩分が多  
くなるので注意してください。



今回は「漬けもの3スタイル」です。

スタイル1  
～和風～

きゅうりの浅漬け (塩分3g)

- ① きゅうり2本、ナス1本を食べやすい大きさに切る。
- ② ビニール袋に塩小さじ1/2、砂糖小さじ1/2、酢小さじ1/2、水100ml、おろし生姜少々と野菜を合せて、揉みこむ。
- ③ 20～30分間漬ける。(漬ける時間は好みで)
- ④ 食べやすい大きさに切って完成。



\*唐辛子やゆずの皮を入れてアレンジもできます。

スタイル2  
～洋風～

きゅうりのピクルス (塩分3g)



- ① きゅうり1本、赤パプリカ1/2個、黄パプリカ1/2個を食べやすい大きさに切る。
- ② 酢100ml、水90ml、砂糖大さじ2、はちみつ小さじ1、塩小さじ1/2を鍋に入れひと煮立ちさせ、刻んだ唐辛子を入れる。
- ③ 火を止めてから②の調味液に野菜を入れ、冷蔵庫で一晩冷やす。

\*常備菜としてピクルスを作って  
おくと、すぐに出せるので便利です。

スタイル3  
～中華風～

きゅうりのスタミナ漬け (塩分3.3g)

- ① きゅうり2本に塩小さじ1を振りかけ、20分置き、さっと洗ってから食べやすい大きさに切る。
- ② ポン酢大さじ2、砂糖大さじ1、ごま油少々、にんにくチューブ6cm程度を合せる。
- ③ ②の調味料ときゅうりを合せ、揉みこんで冷蔵庫で1時間冷やす。
- ④ 盛りつける時にごまを少量かけて完成。



\*八宝菜などの中華風の炒め物に  
入れても美味しいです。

## 教えて医療ソーシャルワーカー 医療のこと、介護のこと

その4

### 『身体障害者手帳』

「身体障害者手帳」について皆さんはご存知ですか？ 私がソーシャルワーカーになりたての十数年前は、身体障害者手帳を取得することに抵抗感を感じる患者さま・ご家族が多かったように思いますが、この十年で障がい者に対する先入観やイメージが変化してきているからでしょうか、積極的に取得し、利用できる福祉サービスを活用する方が増えているように思います。「身体障害者手帳」は取得することのメリットも多い制度ですので、今回は「身体障害者手帳」についてご紹介させていただきます。



制度を知って、  
正しく活用♪

### 身体障害者手帳のキホン情報

●**身体障害者手帳とは**／病気やけがなどによって身体障害者福祉法で定める程度の障がいがある場合、申請によって交付されます。この手帳は、国や自治体で行われている障がい者に対する医療的・社会的・経済的な様々な福祉サービスを利用するための証明書です。

●**身体障害者手帳の種類**／視覚障害1～6級、聴覚障害2・3・4・6級、平衡機能障害3・5級、音声機能・言語機能・そしゃく機能障害3・4級、肢体不自由(上肢・下肢)1～7級、肢体不自由(体幹)1・2・3・5級、心臓・じん臓・呼吸器・ぼうこう又は直腸・小腸機能障害1・3・4級、免疫機能障害1～4級、肝臓機能障害1～4級

●**申請を希望される方**／まず主治医にご相談ください。病気やけがによって「障がい」が固定したとみなされる時期や目安が決まっており、主治医はその基準に沿って目安を立てます。正式な決定は、都道府県が行います。

### ●身体障害者手帳で利用できる主な福祉サービス

医療費の助成、手当金、税金の控除・減免(所得税の控除や住民税の非課税)・各種交通運賃の割引、タクシー券の交付、障害者総合支援法の利用(ホームヘルパーの派遣・福祉用具の給付など)、障がい者雇用枠としての就労の支援 ※所得や年齢、障がい程度によって利用できない場合もあります。

医療ソーシャルワーカーに相談されたい方は……

### 調布東山病院の受付へお声がけください。

- 相談料は無料です。
- 秘密は守りますので、安心してご相談ください。

地域連携室ソーシャルワーカー 芦田・鈴木



東山会 新入職医師  
ごあいさつ

消化器  
内科



みせき てつや 医師  
三関 哲矢

はじめまして。三関哲矢と申します。平成10年に旭川医大を卒業し、北大第三内科（現消化器内科）に入局し、市立稚内病院などいわゆる沿岸警備隊として北海道の中を回っておりまして、医局人事を離れて帯広第一病院に入職し、ここ2年間副院長を拝命しておりました。この度同院を退職し、こちらでお世話になることになりました。私はもともと札幌で産まれたのですが、父が高校の教諭だったこともあり、次の年には函館に行きました。その後空知地方の奈井江町というところで小学校時代を過ごしました。札幌から旭川に向かって走る国道12号線沿いにあり、砂川の手前の町です。北海道の人間に奈井江といっても通じないほど奈井江は片田舎ですが、札幌からは70

キロ程度でさほど遠くはありませんでした。戦後の日本のエネルギーであった石炭を生産する炭鉱が町内に2か所あったほか、美唄、歌志内、上砂川、芦別、夕張など炭鉱の町が周りにたくさんありました。革製品で有名なソメスサドルも歌志内の企業です。妻は同郷の出身ですが、こちらでヴァイオリン二ストをしていることから私がこちらに転居することとなりました。私の専門は消化器内科一般ですが、中でも胆膵系を中心に仕事をしておりました。超音波内視鏡を用いての観察はもちろん、ERCPも行いますし、POCSと呼ばれる親子式の経口胆道鏡も使います。また、EUS・FNAやEUS・BDなど、コンベックス型のEUSを用いた侵襲的な治療も積極的に行っておりました。胆膵系に限らず、消化器系の疾患を疑われましたら、お気軽にお声がけをいただければ幸いです。一日も早く地域と病院に慣れて皆さまのお役に立てるようになってまいりたいと存じます。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



東山会 新入職医師  
ごあいさつ

外科



やまもと たつま 医師  
山本 立真

はじめまして。4月1日より調布東山病院の一員になりました外科の山本立真です。平成15年に大学を卒業後消化器外科、主に肝胆膵外科を専門とした研鑽を積んでまいりました。消化器癌の手術、急性腹症（急性虫垂炎、急性胆嚢炎、消化管穿孔等）、鼠径ヘルニア等の良性疾患に対する手術で受診された皆さまのお役に立てればと思います。

す。癌は5年を目安に再発無く経過して初めて【治った】とお伝えすることができません。手術が終わって退院した後も信頼して外来通院していただく存在でありたいと思えます。私自身3児（小6と小2の息子、2歳の娘）の父として日々地域のありがたみを実感しています。これから自分の専門性を生かして皆さまに少しずつ還元していければ幸いです。よろしくお願ひいたします。

手術が終わった直後に患者さまやご家族によく「手術は成功しましたか？」と聞かれます。手術の成功とは安全に手術そのものが終了することだけでなく大きな合併症無く元気に退院していただくこと、そして究極の目標である病気を治すことを含めると思いま

# 東山会 活動日記

2月26日

## 第4回 東山会 職員総会

全職員が一堂に会し、昨年度の振り返りと、来年度の目標を共有する職員総会を行いました。全職員が同じ方向を向き、心を尽くして地域の皆さまのお役に立てるよう次年度もがんばります。



3月10日

## 看護研究発表会

当院が1982年に開院して間もない頃から続く看護研究発表会が開催されました。外来透析、外来、5階病棟、桜ヶ丘東山クリニック看護部、6階病棟、訪問看護ステーション、喜多見東山クリニック、桜ヶ丘東山クリニック臨床工学部の順で1年間の研究結果を発表し、活発な質疑応答や委員・看護部長による総評、また表彰も行



われました。

3月30日

## 防火設備の説明会

いざという時に患者さまを守る事ができるよう、当院では年に2回、職員が防火設備の使い方を学んでいます。今回学んだのは主に、消火器の使い方、スプリンクラーの止め方、防火扉の使い方などです。夜間や休日など職員が手薄な時でも1秒でも早く、適切に動くことができるよう、説明会を続けてまいります。



4月1日

## 入職式

桜のつぼみがほころび始めた4月1日、入職式が開催されました。医師・看護師・技師・事務と今年もそれぞれの職種で新しい仲間を迎えることができました。理事長・院長からの歓迎の言葉の後、研修が始まり、夕方からは各部署の紹介。その後職員食堂へ場所を移し、懇親会を開催しました。新たな仲間からの挨拶に、職員一同気持ちを引き締めました。



4月15日

## 地域連携室 運動療法 フラダンス教室

4月の患者さま向け運動療法教室は、フラダンス教室を開催しました。ハワイアンミュージックの穏やかなリズムにのって、からだも心もほぐしました。

# 一般内科（予約なし）

## 受付時間を変更しました

日頃より当院をご利用いただきましてありがとうございます。2月1日より「一般内科外来」の午後の診療受付時間を下記のように13時30分～15時に短縮いたしましたのでご案内申し上げます。

その理由は、当院が昨年8月から救急告示病院となり、救急患者さまの外来・入院診療に、より多くの力を注ぐことが必要となつたためです。人口の高齢化が進むとともに、救急車で搬送される方は年々増えており、平成28年の東京都における救急車出動件数は77万7427件（約2130件／

日）と、過去最高数となりました。増え続ける救急の患者さまに対応するのは病院の使命と考えます。感冒、胃腸炎など軽症の患者さまは、まず診療所／クリニックの先生方に診療をお願いし、そこで病院での診療が必要と判断された患者さまについては、当院が診療にあたらせていただきます。地域の診療所／クリニックの先生方と協力し、役割を分担して診療を行うことが、この地域の救急医療体制を維持するために必要です。ご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

調布東山病院 院長 須永 眞司

### 変更後

午前 8:30～11:30  
午後 13:30～15:00

### 従来

午前 8:30～11:30  
午後 13:30～16:30  
土曜午後 13:30～16:00



## 「柴崎さきちゃんのパーティー」に参加しました！

調布のご当地キャラ「柴崎さきちゃん」のお誕生日会に参加するため、京王フローラルガーデンア

ンジエに行ってきました。調布を盛り立てるお友達をめぐって、いお祝いたきたみんでした。



▼柴崎さきちゃん（右から2番目）とお友達と記念撮影

## 土曜午後・神経内科外来担当の戸田達史医師が日本学士院賞の受賞者に決定しました！

日本学士院授賞制度は、明治40年に創設され、学術上特にすぐれた論文、著書その他の研究業績に対して授賞を行っています。平成29年度で第107回を迎え、6月に東京・上野の日本学士院において挙行されます。戸田医師の受賞対象研究は、「福山型筋ジストロフィーを含めた糖鎖合成異常症の系統的な解明と新しい糖鎖の発見（共同研究）」です。



神戸大学大学院医学研究科 戸田 達史 教授

あっ！ 調布にこんなところが

素材の味を楽しめるケーキ・パン・洋菓子のお店

# イーチ ファン ペストリー



▲オーナーシェフの飯田剛さん

京王線「西調布駅」から徒歩6分ほどの旧甲州街道沿いにあるケーキ屋さん“イーチ ファン ペストリー”。この5月で3周年を迎えた当店は、地域の方々から愛されている人気店です。店内にはケーキ・パン・焼き菓子が100種類近く並び、そのバラエティーの豊富さに驚きます。

42歳の飯田剛オーナーシェフは、19歳から洋菓子の世界で経験を積み、上海の高級店で技術指導を行っていた腕前の持ち主。「均一で端正な美しさを求めるより、とにかく美味しそうに見えるケーキを作りたい」という思いから、着色料などは使用せず、素材本来の味をいかした商品を生み出しています。なかでも『イーチ ファン ロール』は、那須高原の御養卵を使用したとスフレカステラで、北海道根釧地区の生クリームにマスカルポーネチーズを加えたクリームとカスタードクリームを包んだ逸品。まさに素材本来の味を楽しめる看板

商品となっています。

フルーツなど旬の素材は、調布の八百屋さんから今一番おいしい素材を教えてもらいながら仕入れているという飯田シェフ。「商店さんをはじめ、いろいろな方とご縁からよい素材と出会って、おいしいケーキ作りができています。これからもご縁を大切にしていきたいです」と笑顔。近所の酒屋さんからすすめてもらった日本酒の櫻正宗・金稀を使った“MASAMUNE～sake ショコラ”も好評発売中です。温かな人柄のシェフのケーキを味わいに、ぜひ当店を訪れてみてはいかがでしょうか。調布東山病院からも、歩いて15分ほどで行けますよ！



左前・和風マドレーヌ「FANFANのおやつ」(180円)、左奥・和風シフォンケーキ「FANFANのほっぺ」(130円)、中央・マフィン(各種230円～)、右・スコーン(各種230円～)



中央・「イーチ ファン ロール」(280円)  
右・「ほどける ショコラ ロール」(300円)

## イーチ ファン ペストリー

- 調布市下石原1-43-7 (京王線西調布駅徒歩6分) (調布駅徒歩15分)
- 営業時間 / 11時～20時
- 定休日 / 水曜日
- 電話 / 042-426-7275



5月13日(土)  
9時30分～11時30分  
第1回  
つなぐカフェ

東山会をはじめでの取り組みとして、患者さまや地域住民の方向けの談話会を開催します。期間中、会場への入退場は自由です。お茶やお菓子を「ご用意していますので、気軽に立ち寄ってのんびりとお過ごしください。当院看護師と楽しくおしゃべりをしながら、日々の健康に関する疑問や相談などをさせていただきます。

また、保健師による健康相談・医療や介護制度の相談コーナー、当院看護師による各10分間ほどの講演もご用意しています。  
会場／調布東山病院7階会議室  
参加費／無料(予約は不要です)



5月20日(土) 14時～15時30分  
第92回  
とうざん生活習慣病教室

『手術で治せる認知症』認知症の正しい理解と早期発見のために『』をテーマに、慈恵第三病院脳神経外科の石井卓也先生にお話しいただきます。皆さまのご参加をお待ちしております。

会場／調布東山病院7階会議室  
参加費／無料(予約は不要です)  
問い合わせ／調布東山病院総務課  
(042-481-5513)

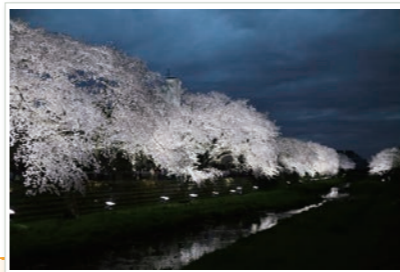


地域連携室 主催 運動療法教室  
5月27日(土) 14時～15時  
「骨粗鬆症」「転倒」予防教室  
イスに座ってヨーガ

イスに座って行う動作が中心のイスヨーガです。寝たきりになる原因の一つ・転倒による骨折の予防対策をお話ししながら、ご自宅でもラクにできる動作をお伝えします。(骨粗鬆症の治療薬をお飲みの方は、先生にご相談されてからご参加ください)  
会場／調布東山病院7階会議室  
参加費／無料 定員／30名

## ……地域のできごと

今年も調布の春の一大イベント「野川の桜ライトアップ」が4月12日に行われました。毎年、撮影用照明器具を扱う地元企業の、株式会社アーク・システムさんが地域の方々へ感謝の気持ちを込めて野川の桜並木を照らしてくださっています。1年に1度、わずか3時間だけ味わうことができる美しさ。桜の花の儚さと、この地域とのご縁を思い、胸がいっぱいになりつつ帰路についた東山会のメンバーでした。



持ち物/水  
服装/動きやすい服装、お持ちでしたら5本指靴下(靴を脱いで行きます)  
申し込み/地域連携室  
(042-481-5044)







## 東山会ホームページをリニューアルしました!

昨年10月に公開した看護部サイトに続き、東山会の新しいホームページが完成しました。診療科や各部署、ドック・健診センター、透析センター、桜ヶ丘東山クリニック、喜多見東山クリニックの紹介ページが充実しています。新着情報や患者さま向けのイベント情報も日々更新していますので、ぜひご覧ください!

医療法人社団 東山会  
**調布東山病院**  
 Chofu Touzan Hospital

診療予約  
 042-481-5558

ドック・健康診断  
 042-481-5515

**喜多見東山クリニック**  
 KITAMI TOUZAN CLINIC

03-5761-2311

**桜ヶ丘東山クリニック**  
 SAKURAGAOKA TOUZAN CLINIC

042-338-3855

### ～皆さまの投稿をお待ちしています～

本誌をご覧になったご意見・ご感想をお寄せください。

#### ●募集内容

- ①本誌の感想 ②日々の楽しみや最近嬉しかったこと

●投稿方法 ①・②を記載した紙(書式は問いません)に、年齢・性別をご記入いただき、調布東山病院に設置している“ご意見箱”にご投函ください。

※ご投稿いただいた内容は、広報誌に掲載させていただくことがあります。